

# 緑化だより

5 平成 18 年 6 月号



ハンカチノキ：平成 18 年 5 月 11 日 撮影

自然のお話

さんぽ道

研修会・イベント報告

5//14:新緑の山を歩こう

研修会・イベント紹介

6/15:写真教室 6/25:エリアオガエル

花だより ナツツバキ

お知らせ・案内

**広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園**

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX082-899-2843

URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>

E-mail [ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp](mailto:ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp)

# 自然のお話



## 「ツバキが危ない!!」

ここ数年、緑化センターでは鹿が増えてきています。夜な夜な出て、トベラ・シャリンバイ・アジサイ・アオキ・イヌツゲ・リョウブ・・・などたくさんの樹木の葉や幹などを食べています。

最近はやブツバキの幹も食べはじめました。(写真左) やブツバキは、園内にたくさん生育し、ツバキ園には200種類以上の品種があって、緑化センターの魅力の一つになっています。

今後、ツバキの被害が増えるようなら、ツバキ園を守るための方策も検討してい



かなければなりません。

センター周辺は、鳥獣保護区で手が出せないことをいい事に、被害を拡大させる鹿に頭の痛い日々が続きます。

# さんぽ道

## 「ヒノキ - アカマツの道」

(管理事務所 レストハウス 延長 1.2km 所要時間 40分)

管理事務所を左に進み、薬草園方向に上がって行く。薬草園を左に折れて木橋を渡り、突き当りを右折する。このあたりは、立派なヒノキ林で、ヒノキ林を通り抜けると野鳥の森に突き当たる。さらに進むと、ヤマアジサイが生い茂る谷があり、作業路に出る。

ここからは、作業路を東にしばらく進む。この辺りは、鳥のさえずりが良く聞こえ、エゴノキ・ハイノキ・カナメモチ・ウリハダカエデなどが見られる。野鳥観察小屋手前を左折し、アカマツ林の中を下っていく。この道は、落ち葉が多く滑りやすい箇所もあり、注意が必要である。

十字路を真っ直ぐ行けばレストハウスの上に出る。十字路を右折して道なりに下っていくと、レストハウス奥の芝生地に出てくる。



## 研修会・イベント報告

5月14日(日) 『新緑の山を歩こう』

前日来の雨も上がり、藤ヶ丸山(665m)への山歩きの研修会を開催することができました。

山歩きといっても、植物観察が中心で、樹木の名前や特徴などの説明を聞きながらゆっくり頂上を目指しました。

2時間掛けて登り、頂上で1時間の昼食休憩をとった後、別ルートで下山しました。

藤ヶ丸山頂からの眺望は、周辺の樹木に遮られており、周辺を見渡すことはできませんでしたが、海田大橋やクリアラインをはじめ、呉婆々宇山や白木山、原山、鉾取山などは見ることができました。

山頂で食べる弁当は美味しく、心身ともリフレッシュされた感じでした。

9月23日(土)には『初秋の山を歩こう』という研修会を予定しております。自然の中で気持ちの良い汗をかいてみませんか。



## 研修会・イベント紹介



モリアオガエルの産卵

6月の研修会は、4回予定しています。6月15日(木)の『初夏の写真教室』は、一眼レフのデジタルカメラの取り扱い方についての研修会を行います。デジタルカメラの扱い方や上手な撮影方法などの話を聞いていただけたと思います。

6月25日(日)は、『モリアオガエルの観察会』で初夏の自然を楽しもうという研修会を計画しています。水の上にある枝に登って産卵をするモリアオガエルを中心に、初夏に観察することのできる動植物や昆虫・野鳥などの話を聞いていただけたと思います。

どちらも、今年が初めての開催になります。

6月4日(日):『庭木の手入れ』と6月22日(木):『病虫害について』では、庭の管理方法や注意点などの話を聞いてみては如何でしょうか。

# 花だより

ナツツバキ ツバキ科 ナツツバキ属 別名: シャラノキ



6月も中旬になると、『ナツツバキ』の開花が待たれます。ナツツバキは、植物分類上からは、常緑樹の多いツバキ科の中にありながら落葉樹です。

新芽の先に丸いつぼみをつけ、ある朝早くに“ポツリ”と真っ白の花をつけます。この花は夕方になるとしぼんで落花の運命にあります。

このことから平家物語の書き出しの《祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす。》に出てくる沙羅双樹とは、このナツツバキであると言われていましたが全くの別物です。実物の沙羅双樹はインドにあり、ナツツバキとは縁もゆかりもないということです。日本ではこのナツツバキをこの物語で人生の盛衰を表すものとして用いているようです。

この樹は県北の自然林の川沿いで見かけますが、庭にもよく植えられています。病虫害の被害も少なく、手間がかからない樹です。このような自然の樹木を身近に植えられては如何でしょうか？

(出合いの広場・芝生広場・管理事務所前で見ることができます)

## お知らせ・ご案内

展示会のお知らせ レストハウスで展示中

『私の野鳥写真展』 6/20迄 開催中

緑化センターに出入りされている、6名の野鳥愛好家の皆さんの写真を展示しています。よく見かけることのできる鳥から珍しい鳥まで、野鳥の瞬間を捉えた写真をご覧ください

『夏のバードカービング』 8/31迄 開催中

チュペロという木を用いた、木彫りの野鳥を展示しています。細部まで描かれた鳥の様子は見事で、躍動感が溢れています。この機会にぜひご鑑賞下さい。

森林ボランティア:ふれあい湧(ワーク)活動

～毎月第3水曜日活動中～

5月13日(土)にマツタケ林再生事業として、松林施業の講習を行い、5月17日(水)に広葉樹の中切り摘芯や下枝おろしを行いました。

お気軽にご参加下さい。申し込みは管理事務所まで。

